

●自然体験②

木こりの薪づくり体験



概要

のこぎりやなたを使って風倒木から薪をつくる活動です。太い木を拾い、それを加工し、薪をつくるという流れを通して、いざというときに役立つ自信と想像力を身に付けます

人数

- ・60名程度
- ・1グループ5名程度

対象

- ・3年生～

実施期間

- ・通年

所要時間

- ・事前：1時間～
- ・当日：1時間30分～



活動場所

- ・くわの実広場

指導のねらい

- ・相互に薪割の方法を教え合うことで、対話的な学びを促す
- ・「できた」という経験や自信から、自己肯定感の向上を促す
- ・薪づくりを通して自然への共生感を高める

活動のながれおよび留意点

※事前学習、当日③以降の流れとなたの使用方法については自然体験①薪割り体験を参照

【当日】

- ① グループに分かれ、風倒木を拾いに行く
※風倒木は山の家周辺、又はどんぐり・くるみ・しらかばコースで拾ったものを使用する
- ② 材が用意できたら、丸太切り台とのこぎりを使用して、ちょうどいい大きさに切る
- ③ 切り終わったら、薪割りをする（なた、キンドリングクラッカーを使用）

《応用》

つくった薪で火を起こし、炊事の燃料にすることで、加工～使用の一連の流れを体験することができ、さらなる自信と学びにつなげることが可能

準備物品

【山の家で貸出可能なもの】

- ・丸太切り台、キンドリングクラッカー、のこ、なた、薪割り台

【団体で準備するもの】

- ・軍手

備考

【料金（必須）】

- ・職員指導料金 1人 100円